

事業所名

に・こ・ぱ2

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

7

年

3

月

1 日

法人（事業所）理念		私たちは、障がいのある人もない人もおとなも子どもも、尊び合い、学び合い、暮らしていくことのできる社会を形成することをめざし、障がい福祉サービスやそれらに関連する活動を通じて、地域の方々や団体・機関と協働し、さまざまな人たちの「出会い」からつながりを編み、「結び目」をつくることを通して、「誰もが大切にされるまちづくり」に寄与する。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とともにお子さんの発達や基本的な生活習慣について確認しながら、小集団や個別の療育による発達へのアプローチをします。 ・子育ての相談を通じて、ご家族が安心して子育てしていただけるように支援します。 					
営業時間		9時	分から	17時	15分まで	送迎実施の有無	(あり) なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態や年齢による成長の変化に気付きながら、心身の状態を確認していきます。 ・基本的な生活習慣を形成しながら、生活のリズムを整えて生活できるように支援します。 ・特性に配慮しながら時間や空間をわかりやすく構造化し、遊びを通して学びが促進されるように支援します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作や姿勢の保持を図りながら、動作の改善と筋力の向上を図ります。 ・視覚、聴覚、触覚、固有覚、前庭覚などの感覚機能を活用することができるように、遊び等を通して支援します。 ・感覚の特性を踏まえながら、環境調整や体のコントロールができるように支援します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的な教材を用いながら、時間やルールへの意識をもって取り組むことができるように支援します。 ・玩具や教材等を通して、思考力や記憶力、継続力を高めることができるように支援します。 ・特性に配慮しながら、感覚や認知、コミュニケーションの課題から生じる行動への対策や適切な行動への対応を支援します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や状況に応じた言葉、指差しやサイン、ジェスチャーなどによるコミュニケーションの手段を身につけることができるように支援します。 ・小集団生活を通して、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えるなど言葉の受容と表出につながるように支援します。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・大人や環境に対する安心や信頼感をもちながら、アタッチメント（愛着）の安定を育みます。 ・他者の思いや意図に気付いたり理解したりしながら、受け入れたり行動に移すことができるように支援します。 ・小集団活動を通して、手順やルールを理解し、一緒に活動することで相互理解や互いを認め合いながら、お友だち関係を深めていきます。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の思いや不安を十分に受け止めながら、困っていることの具体的な手立てを一緒に考えていきます。 ・茶話会や保護者勉強会を実施し保護者の学びと交流の場をつくります。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの発達や課題、ライフステージに応じてお子さんにとって最善の選択ができるように関係機関との連携や必要な情報提供を行いながら支援します。 ・小学校や養護学校などの関係機関と連携を図り共通した支援を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、相談室、医療などの関係機関との連携を通して、情報を共有しながら共通理解をもって支援します。 ・地域との交流を図りながら、社会経験を積むことができるように支援します。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部、事業所内の研修への参加 ・会議や療育終了後のフィードバックの実施 	
主な行事等		水遊び・秋祭り・ハロウィン・クリスマス会・豆まき・ひな祭り会・修了式					